

新緑のブナの山に行く ～三頭山山行

日時：令和元年5月26日（日）

コースタイム：都民の森スタート 9:35－鞆口峠 10:00－10:40 見晴らし小屋 10:50－11:35 三頭山西峰 11:55－大沢山 12:20－13:35 榎寄山 13:50－仲の平 15:15－15:35 数馬バス停 16:06＝17:00 武蔵五日市駅 17:21 発（駅で解散）

旧1班の最後の山行は、総勢16名が参加した賑やかな山行となりました。一度行ってみたかった三頭山、きついと言われる“ドラム缶橋”コースは遠慮して、緩やかなコースで新緑を楽しむことにしました。

人数が多いため電車の乗り換えなどが心配されましたが、ちょっと間違えそうになっただけで、無事に乗車。増発されたバスに分かれて乗り込みました。

暑さが心配されていたので、皆さん十分な飲み物を持参。ずっしりしたザックを背負って、



リーダーを先頭に1列になってスタート。思っていたほどの暑さはなく、お喋りしながら新緑の中を行くのはとても気持ちが良いものだ実感。途中の登山道のあちこちに色々な草花が咲いており、これはなんだろう？と尋ね合いながら歩きました。見た事はあるのだけれど、花の名前はわからない…。それでも、ギンラン、キジムシロ、フデリンドウなどを教えて頂き、さっそく見つけながら進みました。下りが思い

のほか長く、古傷の左膝の違和感が出始めて弱気になってしまったけれど、K村さんの“一步一步進めばそのうちゴールするから”という言葉に力を貰うことができました。数馬のバス停に到着すると、皆さん顔を洗ったり着替えしたり。サッパリしたら売店で購入したビールなどで乾杯。売店のおばあさん、突然の多人数のお客さんにビックリしていましたね。



念願のブナの新緑を、たくさんの方と堪能できた楽しい山行でした。

集合写真は二宮さん、ギンランは丸山宏さんに頂きました。皆さんありがとうございました。今度はドラム缶橋にチャレンジしてみようかな？ 鎌田（記）